夕刊 いわき民報
発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部 電381
広告専用 1222

御婚礼家具
陳列
漆器
事務用家具
◎会員の店
あるが
平市銀座通り
電223
四丁目
平支店

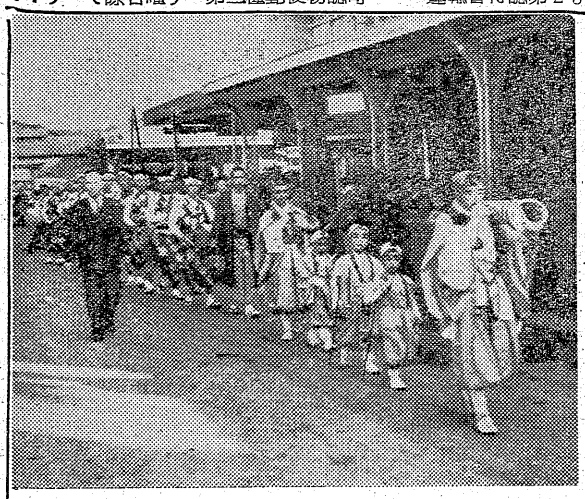
植田高の独立校舎
建築案市会提出の情勢

併合が存続か岐路に立っている植田高等学校の校舎建築問題については既PTA会長の名によって独立校舎の建設促進方を市に陳情した。これに対し市としても認可の指令に基き万難を排し建設しなければメンツに関するとあって目下敷地の選定を初め建設資金捻出に苦心しているが、県としては植田高等学校の独立校舎建設は至難と見て勿来高等学校に併合案を考慮しているという実情にあるので、植田高等学校PTA会では去る九日県教育委員会小針委員長一行が来勿した折植田校の独立校舎問題について陳情した処、植田高校の独立校舎は三カ年以内に建設の條件となっている。この條件通り実施すれば問題がない。まだ期間もある事でもありこれが実行に向つてまい進すべきではあるまいか、県教育委員会としてはこれに敢えてさからうものでないが建設出来ないときは勿来高に併合は時宜に適した施策だとの意向であった。

依つて植田高等学校PTA会では市理事者に対し校舎建設の好適地と見られている江畑地内の現隣接病舎を含む市有地約三千坪外付近民有地一千坪を買収し此処を校舎敷地にして欲しいと歎願したので十一月の定例市会にこの問題が提案され承認を見る情勢である。

会社で第一次回答
水素労組の手当要求

日本水素労組の期末手当四万八千円要求に対し会社側では十二日三行う。今期回答は一律七千円、基準内一カ月分、家族手当千四百円の計三万一千七円だが、昨年期末手当妥結額は三万八千二百八十四円となっている。



合同労組へ回答

日本水素地区合同労組の期末手当要求に対してもそれぞれ会社側から次の回答があった。（カツコ内は昨年妥結額）

▼門井支部＝要求額男一万七百五十円、女六千円に対し男一律三千円と基本給の四日分。女一律千五百円と基本給の三日分（男四千百円、女二千九十円）

▼丸浜支部＝要求額七千円に対し一律四千円（四千八百円）

▼小名浜運送支部＝要求額男一万二千六百七十五円、女九千六百二十五円に対し男一律三千円と二日分。女一律二千円と三日分（五千百円）

平の菊花展
入選者決る

赤井岳大祭柴燈護摩を奉讃する平菊花会の菊花展示会は二十五日まで平市二十米通り七十七銀行横で開き盛況を呼んでいるが、このほど審査の結果参加二百三十点のなかから次の入賞が決定した。

【盆栽】（天）吉田平吉（地）高木つま（人）大野長太郎

【懸崖】（天）沼田五男（地）沼田五男（人）小宅夢子

【盆洋】（天）高木つま（地）高木つま（人）鈴木善吉（優等一席）高木つま（同二席）矢田部カ（同三席）高木つま

ホラ貝を吹き流し
キヤラバン隊繰り出す

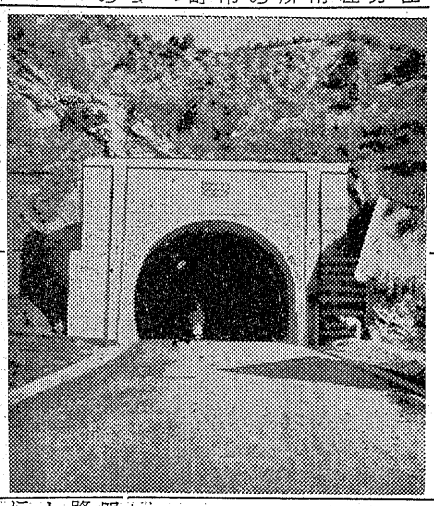
赤井嶽開山千百五十年大祭を奉修する、柴燈護摩もあと十日に迫つたが、同奉修事務局では十三日朝八時半キヤラバン隊第一陣が自動車八台を連ねて水戸方面に繰り出した。同期は黄色の僧衣をまとつた山伏二名がホラ貝を吹き流して先立となり、続いて同じ装いの可愛い稚子山伏二人と、殿りに平市北赤井青年会（責任者　高原信之さんら十三名）のじゃんがら念仏踊りで賑かに駅前広場で前奏曲を披露。鈴木貢治郎、金子金三両氏の激励挨拶のち、鯨岡観光課長の指揮でキレイどころ三十名も応援して出発、県内外に東北の霊山赤井嶽大祭宣伝に乗り出した。

【写真は山伏を先頭に行進をするキヤラバン隊】

売掛代 回収が心配
現金買いあすから実施

常磐炭鉱鹿島坑の明十四日より実施する現金買い制は、常磐市商店界に大きな波紋を起した。昨報の如く労組、生協よりの常磐商工会議所への申入れに対し会議所では十二日要望書をたずさえ吉田、小井戸正副会頭はじめ振興対策委員が労組本部で磯野組合長、岩田、小松、中野生協関係幹部と会見いろいろと懇談した。会議所側としても現金買制については全面的に賛成であり、商店界としても大いに歓迎するところであるが、現在までの売掛代金未支払に対する支払方法が組合側の一方的な措置であり、若しコゲついた場合に保証されていない幹部と協議して遺漏なきを期したいと言明した。いずれにしても今後に大きな問題が残されているわけで注目されている。

常磐商工会議所会頭吉田恭平氏談＝磯野組合長外生協幹部とも二日午前九時から午後二時まで綿密に検討した結果、受講者は約五十名講師は渡辺連合会長、近く修了証書を授与する。



江名ずい道が完成
海岸路線が三分の一に短縮

県では県道江名ー平線の磐城市江名ずい道第二期工事を、費二千万円を投じ施行中であったがこの程漸く完成したこの江名ずい道は南町を経て江名港方面から江名変所前に通ずる延長百廿米、巾六米のもので付属道路延長百六十米、巾七米もつくりこの海中之作ー南町の迂回した海岸路線が約三分の一に短縮された。去る二十九年より継続事業として施行していたもの【写真は完成した江名ずい道】

四倉の燈台
請負人決る

四倉漁港の燈台新設工事は十日四百九十万円で仙台市佐藤工務店に落札した。

簿記講習会
受講者五十名

勿来市植田青色申告会（会長飯塚欣次氏）主催複式簿記講習会は十二日午前九時から午後二時まで綿町公民館で開かれた、受講者は約五十名講師は渡辺連合会長、近く修了証書を授与する。

第十一に入賞

磐城市小名浜高校三年生佐々木清子さん（こけし九日全国高校弁論大会に出場第十一位に入賞した。

四倉ー玉山の道路拡張

四倉町中島から玉山温泉に至る道路のうち五百メートルは幅四メートルを五メートルに拡張することになり七十万円の四倉町失対工事として十二日着工した。

目標の年間一億二千万円はそう難しい問題ではないと思う。従来の旋網船ではせいぜい良い船で四、五千万円がやつとで操業区域も四、五十浬に限定されていた。大型旋網は耐波性もあり百浬も沖に出られるので有望だと思う。

労協幹事会
あす開く

石城地方労協幹事会は十四日午前十時から平労政事務所で開き三役と今後の運動方針を決議する同労協は平市労協、常磐地区労協、勿来地区労協、磐城市労協、好間地区労協を合体して常磐地方労協として発足したものだが、常磐地区労協と間違いやすく石城地方プロツクを代表するふさわしい名称が必要なことから石城地方労働協議会に改称したもので、近く四倉地区労協が加入すれば八十九組合、三万二千八十二名という石城方部労働者の九十%以上を包含する大組織となる。さらに二役については議長、事務局長を常磐、日本水素両組合から選ぶことになる予定

人事消息

◇鈴木実氏（小名浜海上保安部管理課長）は十日付で秋田海上保安部管理課長に栄転、同課長は小名浜海保の初代管理課長に着任以来、満五カ年。この間遠山、池田、宮城、片山と五代の部長につとめた。十八日赴任の予定。

後任者は第二管区（塩釜）海上保安本部公安課補佐官渡辺林蔵氏

天気予報

（十三日）

【今晩】西風晴。

【明日】西風晴時々曇。

▼スヤ漁業部談＝他県の大型船はマグロ漁で一網二千万円の実績を示しているものもあるので機をつけ従来人力で網をあげていたのをこの機械を利用して能率をあげようと云うものでこれが完成すると本県にも先進県と同じレベルの旋網漁船が生れるわけで大きな期待が寄せられている。

▼県水試談＝先進県の長崎、静岡などでは既に大型旋網が活躍していたのに較べ本県の場合は誠にお粗末なものであった。今度の大型船の新造もむしろ遅すぎた位だ。黒潮本県旋網漁業界もこれで大いに大型化が促進されよう

長崎への旅

遠藤勝馬（上）

第二十八回日本港湾協会総会に出席のため中之作港業協同組合より派遣された私は十月十六日午前六時に市役所より廻された自動車により湯本発七時の急行北斗号にて長崎市に向つた東京よりは霙仙号で長崎へ直行した。天気は日本晴の好日和であつた。

磐城市

特選 余焼

島忠幸

常磐市湯本本町

ミクルタレフ3　ロツコールF三・五符　絞五・六　五十分ノ一秒　コンパンS　アトマール現像　吉野三号　コニトーン　Y二号使用

楽しい秋の撮影会　於

婦人文庫を新設

平で利用かたすゝむ

平公民館では読書週間行事として婦人（母親）文庫を設けることになり、市内の各婦人会に呼びかけるようにして少しでも生活の上に役立つ図書を集める。日常生活に追われがちなたせまうとする趣旨から始めたもので、その運営方法は次の通り。

▼貸出方法＝二方法があり一つは回送式で単位婦人会を適当に巡回させる。地域が広いと三カ月以上にも亘るので引継を完全にする。直送式は近隣の読書小グループで借りうける。一カ月間位。

▼貸出と読書会＝文庫は團体に貸し出すものであるが、名称にこだわらず、近所の親しい間で話しあい、読書会として代表者が公民館図書部に相談すること

▼文庫の編成＝二十冊―三十冊に入れる収容図書は自由選択であるから予め会員の希望をまとめておく。

▼運搬と管理＝運搬は借受團体の負担とする。誰かに頼んで運ぶ法もある。目方は一貫―二貫匁で簡単である。文庫はだれでも気がねなく出入のできるところにおくこと。

▼本を選ぶ手びき＝心の問題（家族、道徳、宗教、人生観、しつけ）生活の問題（衣、食、住礼法）保健の問題（長生法、育児、癌養）社会の問題（国内及世界の動き）趣味の問題（文芸芸術の鑑賞）創作、レクリエーション研究の問題（科学、技術）その他。

商工

大和田呉服店で売出し　常磐市上町大和田呉服店では十二日から三十日まで白鳥溫泉景品招待大売出しを行つている。百円買上げに補助券進呈、三十枚で溫泉招待。

菊多ふかし　まんじゆう　勿来市植田町本町通り原口屋では「菊多ふかしまんじゆう」を十二日から新発売。一ヶ五円。

トロイのヘレン前売　平市楽楽館ではトロイのヘレンの前売を開始。前売百円、当日百二十円

原野嬢が優勝

県高校弁論

全国高校弁論大会県予選は十一日午前十時から郡山市公民館で開いたが、「小さき主張」と題する磐女原野清子さんが優勝。また小名浜高の上野惠子さんは四位に入賞した。

開店披露

幣店喫茶部内に

温かくおいしい

かいてん焼

一個五円

田舎おしるこ　ぜんざい

中華そば　カレーライス

幸楽

平市銀座街（電1383）

○看護婦　家政婦の御用命は

電話三〇七番　平　看護婦　家政婦　斡旋所

労働大臣認可

○親切丁寧な看護婦、家政婦をご利用下さい

平市南町

セールスマン募集

◇募集人員　五名

◇年令二十五才以上の男子

◇なるべく旧平市内居住者を望む

◇希望者は履歴書持参御来店下さい

福島トヨペット販売

株式会社　平支店

平市正月町一九スピーデー自動車商会内

アキレスの運動靴　丸高　TEL649

まねいの甘太郎焼

一ヶ10円

マイサル粉石鹸

代理店　谷屋本店　電516

カラ紙・カベ紙

長　松崎商店　新川町電一七三

専賣特許

能登風呂

野内商會　平四電二二〇七八

女中募集

二〇―三〇才位まで素人歓迎

優遇します　委細面談

勿来市植田町舊話一一八

旅館　山田屋別館

急募

トラック運転手助手各一名　木材運搬になれてる者

待遇その他委細面談内郷市小島市竈九七五四倉清一

店員

▽男女店員二名▽新制中卒▽二十才まで▽委細面談

平市銀座街入口角電二二八一　本田電気商会

募集

▼美容師及び見習各一名▼通勤住込可▼委細面談

平市堺の内新川町裏川際電二一九九　サン美容院

男子

店員数名▽十八―二十七才くらいまで住込通勤自由▽身保証人　平市常前電一六二〇琥具開屋薬商店

コーヒーとカレー

世界館前

たかを

第六回百両壱万円クイズ原文発表

湯本の百両直営サービス部のパーマネントも開設一年となる当時は技術が低いとか頭がハゲルなどと批判されたが今では湯本や小名浜の全部が安い料金で奉仕しているもし平の人達も同情してくれるなら浜通りから日本一のニュース記事が出るだろう

応募一万四千余通に達しましたが正解者はありませんでしたこのうちから正解に近い方二六名を選びさらに厳選のすえ下記八名様に賞金壱千円宛をそれぞれ贈呈いたし、常磐市内の方十二名様には映画招待券を贈呈いたすことにしました。

湯本百両主人

◆賞金壱千円宛贈呈

◎平市鷲字町三一　本田　武雄
◎内郷市高坂町桜井九二北区一〇七号　小林　清吉
◎岩瀬郡鏡石村鏡田仲小屋六九　込山トシ子
◎東白川郡塙町代官町笹川藝彦
◎須賀川市國立療養所三ノ二五　安藤さわい
◎耶麻郡猪苗代町　横山又次郎
◎伊達郡飯野町青木字百石一　伊藤クニイ
◎福島市宮下町三七　小下キノ

◆映画ご招待券二枚宛贈呈

常磐市　吉田敏子　〃小野善徳
〃荒川勤伍　〃高田直好　〃白井弘　〃大竹かづみ　〃菅崎かつ　〃菅野直子　〃松永愛子
〃佐藤健一　〃村田英一　〃高木唯雄　〃高木貞一

よい品 よい店 明るい街

祝

全国商店サービスコンクール

通産大臣賞受賞

平銀座街商店会

平AD社

看板とネオン設計施工

平市白銀町（駅前）TEL・1300

飛降りてひん死

乗せて貰った三輪車から

十二日午後九時五分頃内郷市白水町入山四七青果物商総業員斎藤行男さん(二)は平市五丁目平製氷会社所有の三輪車の助士席に平市三倉町片倉製糸KK女工飯沼房子さん(二)をボデーに同女工大平美美子さん(二)内郷市白水町広畑五三無職高橋功男さん(二)平製氷KK運転手藤家修さん(二)を乗せ平市五丁目大丸油店から出発したが、平市才槌小路の県道上で、房子さんは、方向が違うからと走っている車からとび降りたので美美子さんも続いてとび降りたところ石川ラジオ店前のすずらん燈に頭を打ち竹林病院に担ぎ込まれたが脳底骨折でひん死の重傷を負った。平署の調べによれば運転手は共立病院に入院している高橋さんを送り

四倉町の共同募金状況

四倉町の本年度共同募金割当は四倉地区十二万七千四百三十一円、大浦四万三千三百六十円、大野八万二千二百九十円合計二十五万三千百八十一円だが期限の去月二十日まで大浦、大野地区が割当を完遂したけれども四倉地区が三万一千七百十八円だけ不足なので町では区長を督励し最後の募集に努力している。四倉地区の十日現在募金はつぎの通りで割当てを超過したのは第三、第十八区の二区だけである。（カツコ内は割当額）

一区　九五九〇（一一、三〇五）
二区　九一八一（一六、二一八）
三区　七七〇〇（七六七三）
四区　七二一〇（八四四一）
五区　三五八〇（六八七七）
六区　五二一〇（一一、九八一）
七区　三、二〇〇（五七二五）
八区　四二四〇（四九一六）
九区　三四一〇（四五五五）
十区　四七二〇（七七〇一）
十一区　三四〇五（四一九四）
十二区　四四七〇（五三八六（四四七〇）
十三区　六九七五（七五〇九）
十四区　六〇二七（六四一五）
十五区　五八四五（六一八九）
十六区　二八九〇（三三五九）
十七区　四四〇〇（五四七六）
十八区　三六五〇（三六二三）

吾郎（文化）、嶺雄（民芸）豊田美孝（事務局長）、酒井貞三

天地堂荒し挙る

平署では十日夜好間村上好間蔀加藤孝治(三)を窃盗現行犯で逮捕した。調べによると同夜平市三丁目天地堂ラジオ高倉マサエさん方からラジオ、オルゴール二点八千三百円相当を盗んだもので付近の人達の泥棒と叫んだことにより警ら中の平署員に逮捕されたもの

新興美展に見事入選

磐女高生三人が揃って

【写真は入選した作品上から千場、山、剝製と箱崎、藤谷、小松さん】

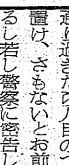
第六回新興美術院秋季展覧会は八日から十三日まで銀座松屋のデパートホールで開催したが、全国から二五二点出品されたうち二八点が入選、このうちに磐女高生徒が出した左の三人が見事入選した。高校生で入選したのは磐女高だけで指導に当つた中西一路教諭も大喜び、三人とも素直な明るい絵で色彩の感覚もよく専門家からも好評だつたとのことである。

▽工場　箱崎正子(二)三年生（平市鎌田町）▽山　藤谷武代(二)二年生（三和村）▽剝製　小松智恵子(一七)二年生（勿来市窪田）

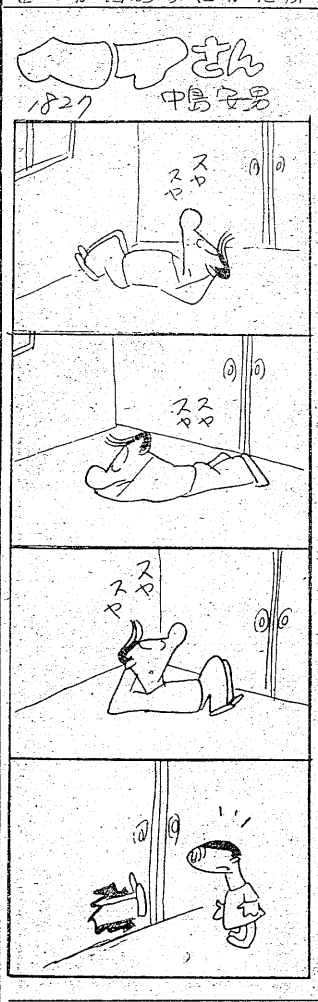
保険外交で事情を知り

テロ記事から決意

脅迫状事件の村田はもと少尉



平署では去る十一日から磐城市下川字神笑一四七元保険外務員村田由正(三)を恐喝未遂容疑で地検平支部から身柄を移して取調べているが犯行の一さいを自供した。調べに依ると村田は去る九月廿八日から十月二十六日迄の間に前後九回に亘つて平市二丁目畳表商長瀬ハナさん(四七)方に現金五万円を指定した場所に置けという脅迫状を出していたもので、その中には自動車七台が通り過ぎたら八回目のつかない所に置け、さもないとお前達を監視するし若し警察に密告したら子供の命はないぞと言つたもので、護国党としてあり、九回目の脅迫状から指紋が発見されてはれたもの。村田は十月二十六日に、脅迫状を

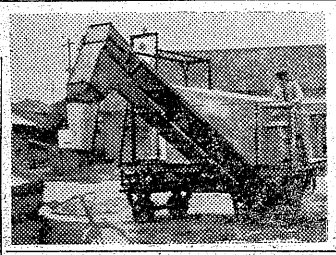


ハナさん方の門の中に投げ入れた当日窃盗容疑で磐城署に逮捕されたものだが、平署での自供によると村田は関東軍に従軍し少尉で終戦を迎え、昭和二十二年内地に引揚げ、二十九年九月頃から日本生命保険総合会社平支部の外務員として奉職し、昨年十二月十五万円を横領して平署に逮捕され、去る八月懲役一年執行猶予三年の判決があつた前科者で、その動機は❶今年夏平市二丁目畳表商長瀬ハナさん(四七)方の保険勧誘で、ハナさんと長男の保険金一口二十万円の二口の契約をして保険代理店となつて貰い、一応家庭内の事情が判つたこと❷前記横領額十五万円の返済として磐城市大字泉元町右翼関係のテコの核心をつく）を見て脅迫状を思いついたという。尚村田は十月一日午後八時頃富士銀行前、同二日九時半ひかり座、十四日松ガ岡公園、十五日田町のうめの湯前に現われたが通行人が皆刑事に見えて金包に手を出せなかつたとその時の心境を述べている。

【写真は脅迫犯村田由正】

移動式砕氷器完成

高能率で漁船大喜び



【写真は出来上つた移動砕氷機】

磐城市小名浜機船底曳網漁協組では漁船への氷の仕込みに能率を上げようと仙台市の太洋漁労に百二十万円で移動砕氷機の試作を依頼中だつたがこの程出来上つたのでサンマ漁に活躍している。小名浜ではこゝ連日約五十隻が約サンマ十万貫を水揚げしているが漁船に対する氷の仕込みが思うように行かず、製氷工場からトラックで砕氷を船に運んでいるが、労力がかさむ上にロスが多く悩みの種となつていた。これに対し移動式の砕氷機があれば能率が上るので、同漁協組が考案し二カ月ぶりにやつと移動式のものが完成したもの。ディーゼル機関十五馬力で能力は一時間二十トン、トラックが引いて廻り漁船に砕氷を供給しているが東

四倉の産業文化祭

来月一、二の両日開く

四倉町の第二回産業文化祭は十二月一、二両日四倉小校で十五万五千円をかけて開く。農産物、農機具、農村工芸品、鉱工産物など郷土の物産や盆栽、活花、手芸品、小中高校生の作品など数千点を展示する。役員つぎの通り。

会長吉田寿三郎　副会長新妻常吉、渡辺三平　顧長（農林館）大谷良夫（水産）長谷川慎二郎（商工）長瀬武重（工業）豊田誠（観光）吉田正（厚生）根本

タイ水揚げ

七五三用に出た

十三日午前十時半ごろ磐城市小名浜魚市場に季節外れのタイ百五十貫が水揚げされた。茨城県磯浜港所属旋網漁船第六加部東丸(三〇トン)がこの朝小名浜港の南二浬の沖合でセグロイワシと共にとつたもので身まわり二、三百匁の粒揃いで、十五日の七五三祝用として引張だこで取引された。浜相場貫当り高値千百円安値七百円の好値を呼んだ。小名浜沿岸では春から夏にかけ主に小型漁船の一本釣りでとられ、このように旋網漁船がまとまつたタイをとつたことは近年にない珍らしい現象だと県水試でお説明している。

このタイの漁場は小名浜魚市場から近く、目下旋網漁船およそ十カ統が出漁して活躍しているのが望見出来る。

なるほど

▽煙草をやめようとする人は多いが永続きしないのが普通―平市建築課長小沼徳蔵氏は体の調子が悪いというので三カ月間の禁煙生活を送つたが、丁度三カ月目に吸い出した。課員たちも何時まで続くかとその意志力に注目していたが、当の小沼課長「やつぱり女房と煙草の縁は切れるようで切れません」とオツな感想を述べている。▽一方鈴木会計課長もどんな風の吹きまわしか、最近愛煙し始め、のまず、すわずで有名な根本收入役も「煙草ぐらい吸わなきや生れた甲斐がありませんヨ」とおつばいを吸うような格好でピースを愛煙し始めている。

夕刊　昭和31年11月13日　（火曜日）第3217号（4）

報　民　き　わ　い

（可認郵物便種三第）（一部五円）（一カ月金一〇〇円）定価

日刊（除日曜）

田村高広が時代劇初登場

三十六人のスタアが勢ぞろい

上から京らく五人男、若衆変化、口紅殺人事件

京洛五人男

新選組に追いつめられた小五郎（田村）は拳骨和尚（大河内）の機智で助けられ、小五郎を慕って長州から来た志乃は池田屋へ行く。志乃が俊太郎の家を訪ねたとき新選組が襲い俊太郎と共に志乃は屯所へ引かれる。一方小五郎は半平太（高田）と坂本龍馬（近衛）から志乃逮捕の知らせをきいて、はやるがなだめられる時新選組が斬込む。二條河原を血と染めるが二人は無事逃れる。近藤勇（松本）は俊太郎のこう間を父にたてつく。勤王過激派は太幕決行と池田屋へ集まり、お芳（山田）を訪ねた幾松（嵯峨）は志乃救出をたのむ。一方よし松に集る同志を新選組が襲い拳骨の機智で再態は円満。勇も小五郎に志乃を嫁ると約す。新選組は池田屋襲撃を計り、幾松は拳骨の許へ知らせる。池田屋では勤王志士と新選組の死斗が続き半平太は小五郎に未来を托し龍馬の許へ逃がし勇の刃に倒れる。周平も死ぬ。翌朝大阪へ馬を走らす小五郎は志乃の行列を追い抜くが二人は知らずに次第に遠ざかる。松竹京都映画大曽根辰保監督作品。阪妻追善記念映画。

この世の花

松竹大船映画、穂積利昌監督作品。淡路恵子、川喜多雄二主演。完結篇。（十四―二十日平館）

ヘッド・ライト

トラックの運転手ジャンは国道そばの運転手の常宿の一室で一年前の思い出にふけるークリスマスの夜ジャンはくたくたにつかれてこの宿にとある芸者屋で友子を発見するが拒絶され、二人の相談をきいた銀龍（淡路）は二人の窮状を救う。アメリカで成功した叔父は友子と別れて渡米して消息を断けというが観念した彼に友子も泪ぐましさをおさえて見送る。だが翌朝アメリカへ行った筈の彼が目の前に現れ二人は喜びの感情のまゝにひしと抱き合う。東京映画、杉江敏男監督作品。☆

逃げてきた花嫁

東宝映画、青柳信雄監督作品。金語楼、青山京子主演。（十四―二十日民劇）

軍神山本元帥と連合艦隊

中馬雄監督作品。小野道子、川崎敬三主演。（十四―二十日世界館）

若衆変化

平和な江戸に突如さまざまの事件が十四件も続発する。踊りの代稽古を勤めるおてんば娘お七（美空）は源次郎に犯人追求をたのむがヘツポコ侍で役に立たぬので、お七自らとんま目明し五郎八（堺）と乗り出す。ある夜お七は黒覆面の浪人達に襲われるが白頭巾の侍に救われる。お七は悪商人長崎屋金八の別邸に入り込み異様な洋館に集る日本娘と異人達を目撃、屋敷の侍に追われるが又も白頭巾に救われる。阿部伊勢守が外国奉行に釘をさして戻ると半年ぶりでやんちや妹の妙姫が戻つていた。妙姫こそお七の真の姿。お七は小姓姿で外国奉行の邸に住込み秘密の地下牢に入れられるがお祭り騒ぎに兄の許から持出したピストルで一味に立向うとき白頭巾が現われ、一味は縄につく。白頭巾は斎や十内の息子寺尾源次郎で兄からの監視役とわかる。東映京都映画、松村昌治監督作品。ふり神捕物帖。

愛の海峡

昭和六年軍縮会議で噸数制限をうけるが当時第一航空戦隊司令官の山本少将（佐分利）は日夜猛訓練に励むが部下への愚情はこまやか。彼は第二次軍縮会議の全権となり出発、事は不調だつたが久方ぶりで故郷へ戻つた山本は静かな数日を過す。海戦に航空力が不可欠と痛感した山本はその年の暮航空本部長となる。第二次大戦の幕が上り彼は連合艦隊司令長官となる。日米交渉決裂にもあく迄余地を残すよう近衛首相に懇願、遂に作戦命令が発せられた。だが山本は交渉妥結の際は直ちに引返せと厳命する。真珠湾攻撃は大成功葬象の喊呼にも彼は冷静だつた。次第に敗戦の相を呈し彼は陣頭指揮による航空決戦を決意しラバウルからブーゲンビルへ行く途中、目的地直前P三八の待伏せで敢なく撃墜された。新東宝映画、志村敏夫監督作品。

愛の海峡

大映東京映画、田中重雄監督作品。スーパースコープ、マーラ・コーディ主演。テクニカラー色彩。（十三―十九日ひかり座）

水素文化祭の展示会

磐城市日本水素文化祭の一つ絵画書道、華道展覧会は十二日より十五日までの四日間（午後三時より）小名浜公民館で開いている。

無線従事者講習会開く

船舶職員法改正の完全適用によつて昭和三十二年十月十四日以降、遠洋漁船に乗組む無線従事者はすべて第一級無線通信士の有資格者でなければならないことになるのでこれが実施にさきだち県漁連では十二月一日より五カ月間無線従事者（第二級無線通信士）養成講習会を磐城市栄町県水試講堂で開くことになり目下講習生を募集している。

誕生日の運勢

三世相

十三日生　自信家であるため思わず先走りして失敗することもあり、先へ先へと進みすぎて元を忘れ、財家をつげば四十四、五才までに失うおそれがあり、世に立つにしても独立独歩、素手でかゝるのがよい。後で利福を保つことができる。

八・〇〇　日立劇場
八・三〇　落語
九・〇〇　浪曲「流れ雲」
九・三〇　夢のステージ
一〇・二五　夜の希望音楽会

各地の番組

◇内郷市▼第二イワキ「お母さん行つてきます」「影に居た男」「恋すれど恋すれど物語」十四―十七日「まぼろし城」「あさ潮ゆう潮」「暗闇おしどり」十八―二十日▼綴映劇「子宝仁義」「狙われた男」「新妻鏡」十四―十七日「スタジオ超特急」「朱と緑」「隣の嫁」十八―二十日

◇常磐市湯本▼湯本座「哀愁の街に霧が降る」「裸足の青春」「理由なき反抗」十四―二十日▼三函座「悪の海峡」「折鶴七変化後編」「鶴八鶴次郎」十四―十九日▼常磐座「危し獅子丸」「振袖太平記」「顔役時代」十四―十七日「狸小路の花嫁」「女人まん陀羅後編」「宇宙氷爆戦」十八―二十日

◇磐城市小名浜▼磐城座「夜の河」「東方の雷鳴」「女中さん日記」十四―二十日▼金星座「朱と緑」「アチヤコの子宝に儀」十四―十七日「夏の嵐」「新妻鏡」「双生児学級」十八―二十日▼小名浜東映「富士の夜襲」「風雪黒潮丸完結」十五―二十日▼銀星座「悪者は地獄へ行け」「暴力の季節」「世紀の王妃」十四―二十日▼小名浜国際「嵐」「白い馬」「若人の凱歌」十四―二十日

◇勿来市植田▼菊多館「東京チヤキチヤキ娘」「君ひとすじに（完）」十五―十六「恐怖の サーカス」「俺たちは天使じやない」十七―二十日▼うえた館「無法街」「好人物の夫婦」十四―十六日「ニコヨン物語」「惚れるな鴉ん八」十七―十九日

今晩のラジオ

13日

◇NHK一〇四〇Kc
六・二五　物語「七つの誓い」
七・三〇　素人即席演芸会
八・〇〇　天晴れ風来坊
八・三〇　食いだおれ一代
九・一五　連続浪曲

◇ラジオ福島八〇〇Kc
六・〇五　トニーの童話
六・四〇　競馬天狗
七・三〇　お笑い街頭

民報映画案内

◇平市　七―十三日
★世界館　夜七時三〇分　ねんねこ社員　月形半平太
★東映劇場　夜六時三〇分　怒れ！力道山　妖蛇の魔殿
★ひかり座　夜六時四五分　決斗者　口紅殺人事件（十三日から）
★平館　夜七時　青い怒濤　飢える魂
★乗楽館　夜六時四〇分　ヘツドライト　野郎どもと女たち（十三日から）
★民劇　夜五時五分　鬼の居ぬ間　お初の片恋　裸足の青春
◇磐城市小名浜十三日まで
★磐城座　夜六時四〇分　あとがれの練習船　月夜の阿呆鳥
★金星座　夜六時四五分　ニコヨン物語　地下から来た男
秋場所大相撲
★小名浜東映　夜六時二五分　虚無僧系図　笛吹若武者　二万流雪柳（十四日まで）
★銀星座　夜六時三〇分　理由なき反抗　黄金の腕
★小名浜国際　夜六時五〇分　のんき夫婦　アメリカの戦慄
◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時三〇分　争斗の丘　日蝕の夏　雨のランチプール（十三日まで）
★三函座　夜六時三〇分　二羽がらす再会す　折鶴七変化
夜の河（十三日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　女人まん陀羅　暴力の季節　世紀の勝敗（十三日まで）
◇勿来市植田
★菊多館　夜七時　バラの刺青　カリフオルニヤ（十三日まで）
★うえた館　花頭巾　狙われた男　ボロ靴交響楽（十一日―十三日まで）

ひたすらなる女心の愛しき人生航路!!

小林桂樹
久慈あさみ
加東大介
淡路恵子

のんき夫婦

御夫婦同伴3割引優待

とぼけた御両人　のどかな男と女!!だが
だれだつてうらやむこの情愛の深さ!!和やかな
港町に繰り展げられる素ぼくな愛情物語／

美しが止らぬ恋と結婚の明朗喜劇

逃げてきた花嫁

岡田マリ子　宝田　明　三木のり平
青山京子　清川にじ子　吉川ロツパ
太刀川洋一　森川　信　金語楼

14日▶20日　東宝堂々公開　民劇

映画は大映

全国民注目／豪壮妻絶／新東宝空前の大作!!

軍神山本元帥と連合艦隊

日本海軍無敵の偉容と
名将山本元師の
輝やく武勲

泥沼の運命に傷だらけとなつた不良少女の激しく美しい恋のめざめ！

愛の海峡

婦人倶楽部連載

小野八潮　藤田三宅　村田知英子　川崎月田　敬三　昌也　鶴見丸二　高松英郎

藤田進　高崎一郎　小笠原竜三郎　若山富三郎　申宇津井健　高島昭二　佐分利忠夫　信

14日封切　世界館